

## 特別研究員―PD等の育成方針

帯広畜産大学は、日本学術振興会が実施する「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」の趣旨に基づき、特別研究員―PD、RPD、CPD（以下「PD等」という。）を雇用して、将来の獣医農畜産学分野を担う優秀な若手研究者を育成するため、以下の取組等を実施する。

### （雇用）

- ・ 「特任職員就業規則」に基づく特任研究員としてPD等を雇用し、給与及び諸手当の支給等適正な待遇と福利厚生を確保するとともに、関係法令に基づく労務管理を行う。

### （研究費申請支援）

- ・ 申請可能な外部資金等に関する情報提供や、希望者に対して、科学研究費補助金申請に関するセミナーの参加、学内教員による申請書作成の助言等の支援を行う。

### （研修会等参加支援）

- ・ FD・SD研修等による教育指導能力を培う機会の提供、研究倫理教育を通じた高い倫理性の習得等を支援する。

### （研究基盤の利用支援）

- ・ 帯広畜産大学が保有する共用機器の利用や学内データベースへのアクセス等の研究環境を提供する。

### （働きやすい環境支援）

- ・ 出産・育児等のライフイベント期においてもその能力を最大限発揮できるよう、研究支援員の配置等研究活動の補助を行うことで、家庭と研究活動の両立を支援する。